

'Tech News Daily' + MORNING DISPATCH

2026-08-03

カリフォルニア AI透明性法が 8/2 施行

Google Earth の Nano Banana が24時間で撤回

Apple がバグ報告に上限と30日クールダウン

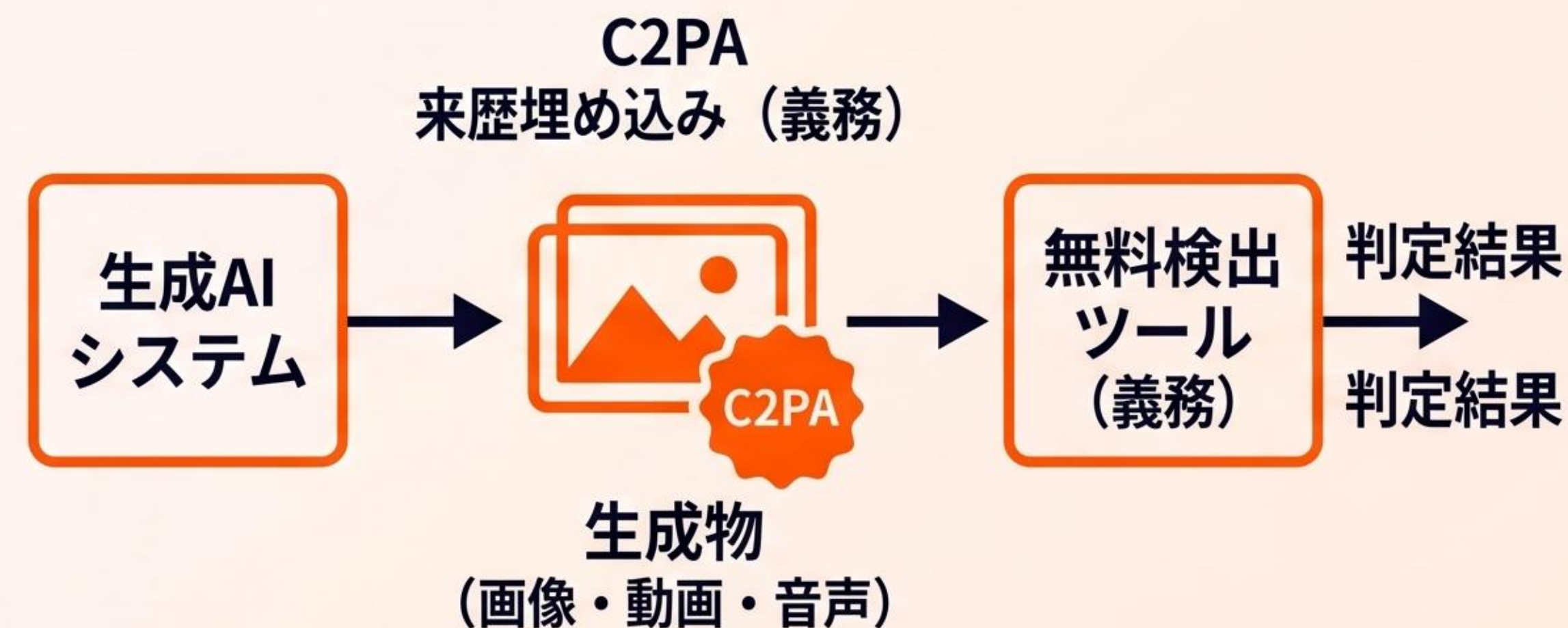
7トピック

カリフォルニア AI透明性法が 8/2 施行

C2PA 準拠の来歴埋め込みと無料検出ツールが義務に

カリフォルニア州 AI 透明性法（SB 942、AB 853 による改正版）が 8/2 に施行された。

- 対象は「州内で公開アクセス可能かつ月間 100 万ユーザー超」の生成 AI システム。判定は親会社ではなくシステム単位
- 潜在的開示（電子透かし）は画像・動画・音声の対象でテキストは対象外。提供者名 / システム名とバージョン / ...
- 無料の検出ツールはアップロードと URL を受け付け API も提供。提出物を結果返却後に保持せず、個人情報も集めないこと

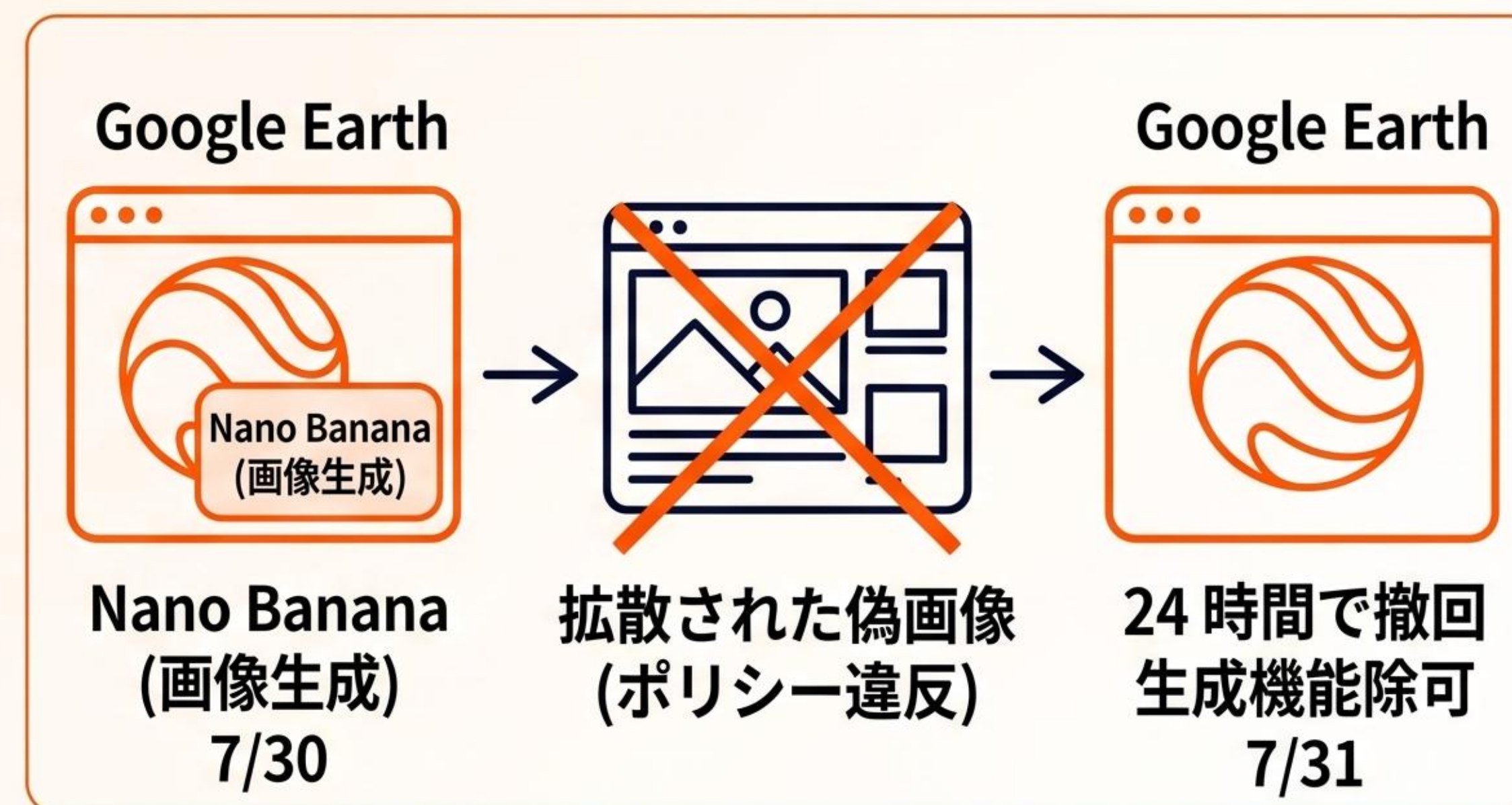


自前で画像・動画・音声を生成させているプロダクトにとって、
C2PA は「あったらいい機能」から「出荷要件」に格上げされた。

Google Earth の Nano Banana が24時間で撤回 SynthID の透かしでは止まらなかった

Google は 7/30 に Google Earth へ画像生成モデル Nano Banana を搭載したが、7/31 には取り下げた。

- 生成・拡散された偽画像はロサンゼルスの大規模な暴動、水没した米国議会議事堂、イラン・カーグ島の火災…
- 搭載は 7/30、撤回は 7/31。24 時間ももたなかった
- Google の声明は「地理空間の専門家には正当な用途があったが、ポリシー違反に見える生成画像のスクショが共有…

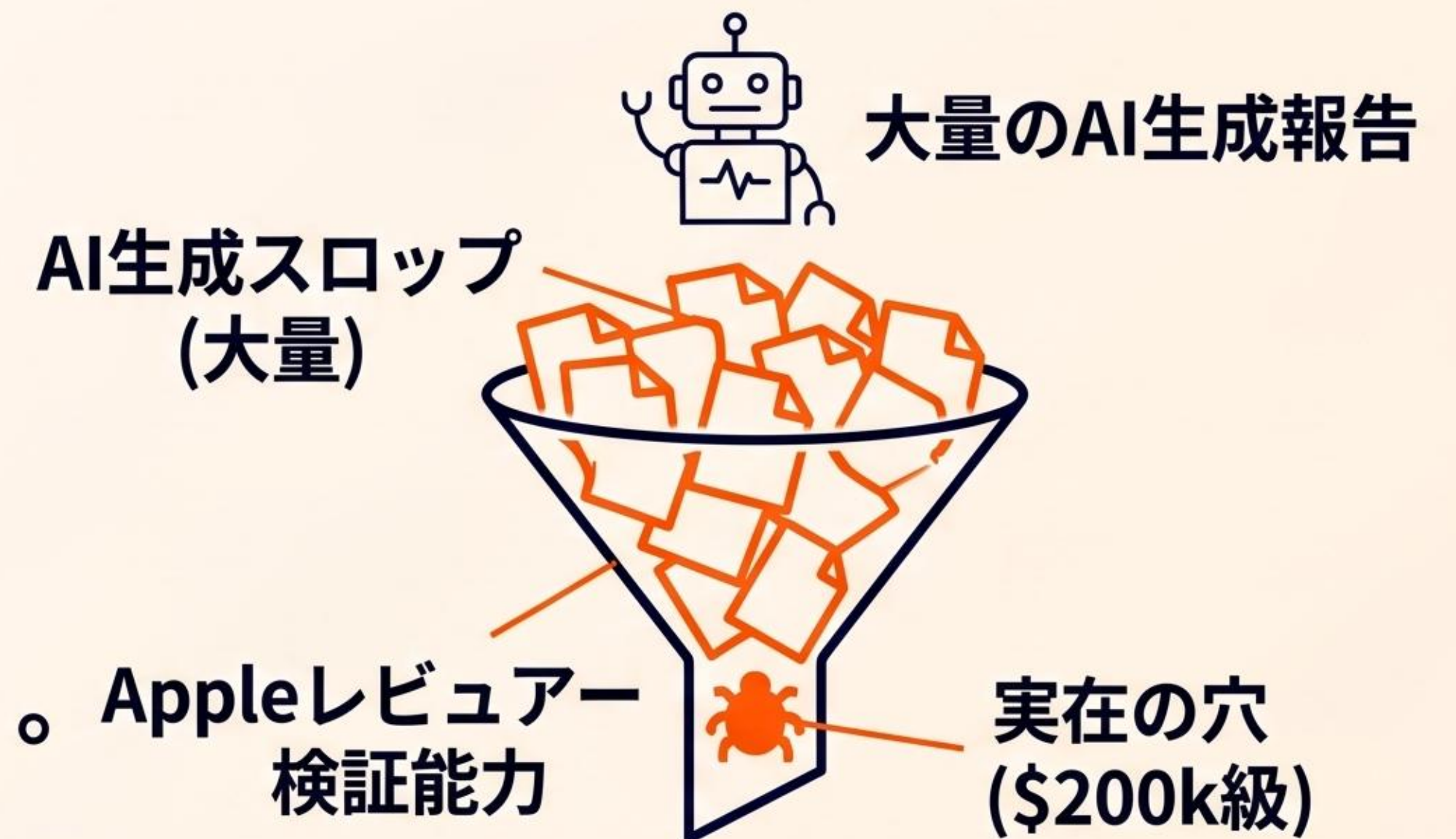


同じ週にカリフォルニアが来歴埋め込みを法律で義務化した直後に、その来歴技術の実効性が現場で否定された。

Apple がバグ報告に上限と30日クールダウン AIスロップで \$200,000 級の實在の穴が埋もれた

Financial Times の報道によると、Apple が Feedback Assistant 経由のバグ報告に提出上限と30日のクールオフ期間を導入した。

- Apple は Feedback Assistant のバグ報告に提出上限と30日のクールオフ期間を設けた…
- 直接の引き金は AI 支援で生成された脆弱性報告の大量流入
- 問題の型は「もっともらしいが実在しない脆弱性」。Apple レビューアーは1件ずつ読んで否定する必要があり…



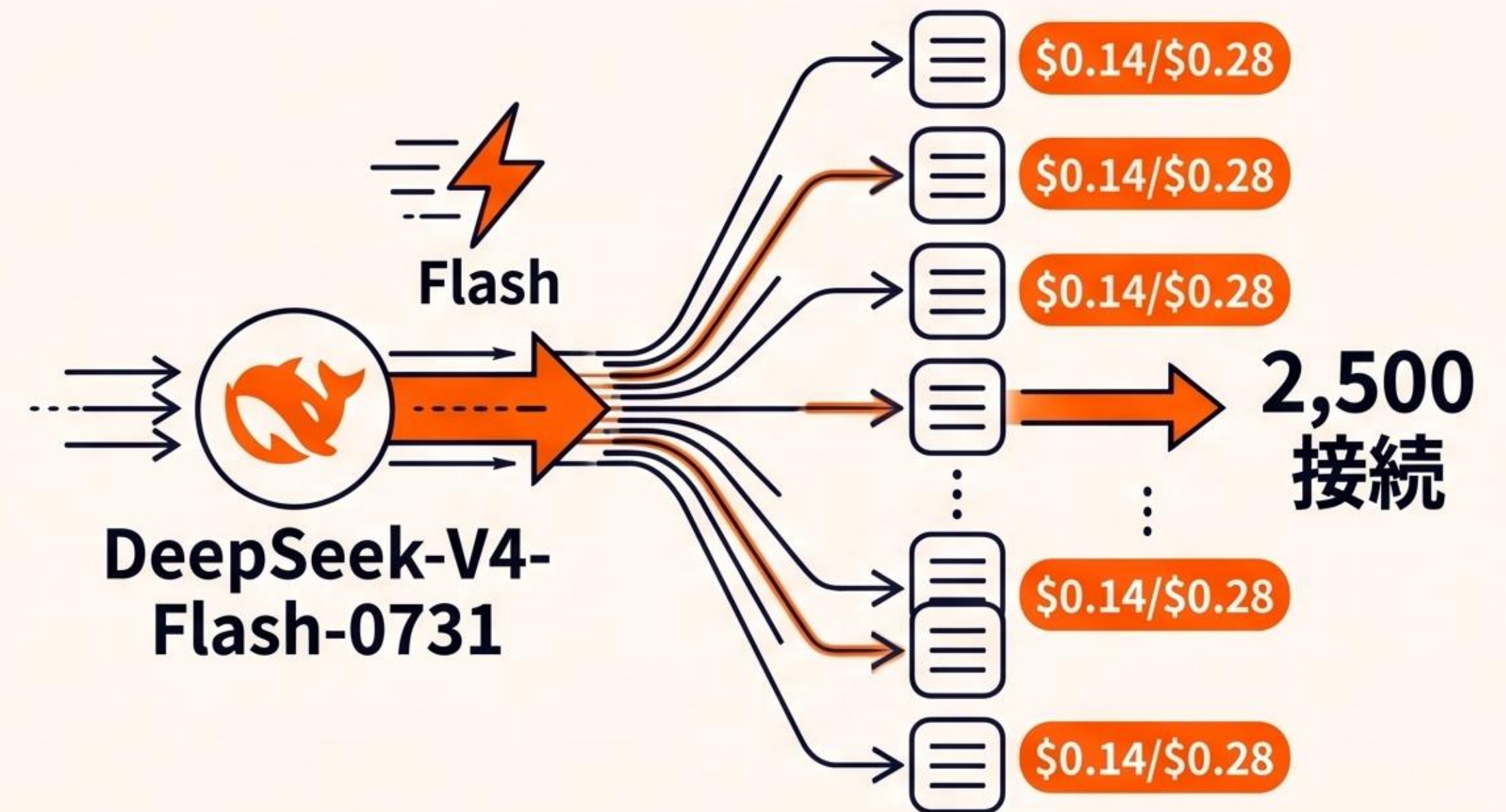
1人が10倍の成果物を出せるようになって、受け手の検証能力は10倍にならない。

DeepSeek-V4-Flash-0731 が正式リリース

入力 \$0.14 / 出力 \$0.28、Anthropic 形式でも叩ける

7/31、DeepSeek-V4-Flash-0731 が Preview を抜けて正式リリースされた。

- 正式価格は per 1M トークンでキャッシュヒット入力 \$0.0028 / キャッシュミス入力 \$0.14 / 出力 \$0.28
- ベンダー公称ベンチ（第三者未検証）は Terminal-Bench 2.1 が 82.7、DeepSWE 54.4、CybergymL 76.7、DSBench-HardStack 59.6
- 同時実行は 2,500 で、上位の V4-Pro（500）の5倍。ループを並列で回す用途ではここが先に効く



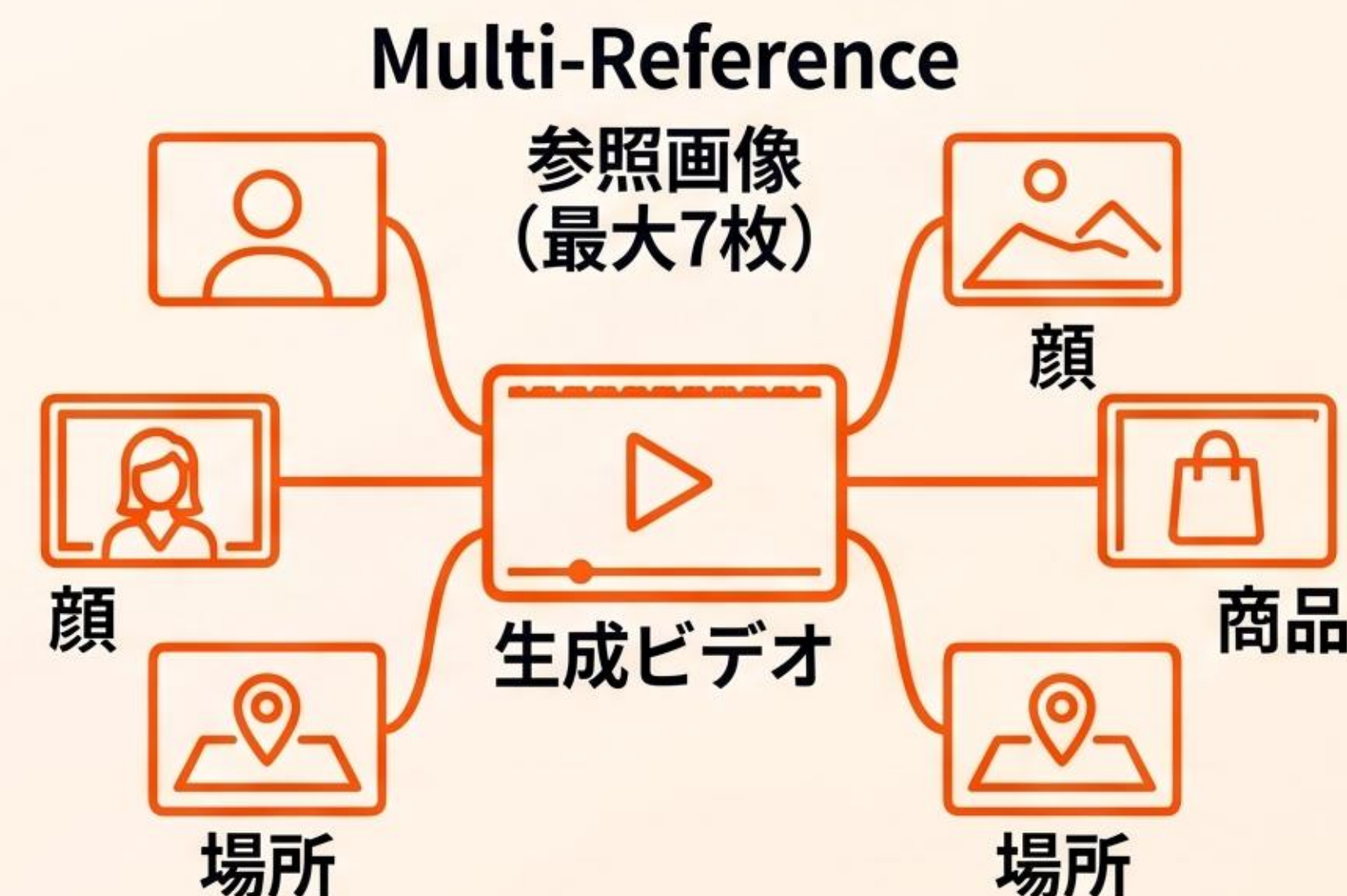
ハーネス（Claude Code / Codex）を固定したままモデルだけ載せ替える経路が、
正式リリースと確定価格を伴って揃った。

Grok Imagine Video 1.5 に画像・音声リファレンス

最大7枚で顔・商品・場所を別々に固定

8/1、xAI が Grok Imagine Video 1.5 に画像リファレンス・音声リファレンス・text-to-video・ネイティブ1080p を追加した。

- Multi-Reference は1回の生成につき最大7枚の参照画像。それぞれに顔・商品・ロケーションなど別々の役割を割り当てられる
- 音声リファレンスでシーンをまたいだ声の一貫性を維持できる
- 画像・音声リファレンスは米国の SuperGrok Heavy / SuperGrok Plus 向けに web と iOS で先行し、数日で全ティアへ展開



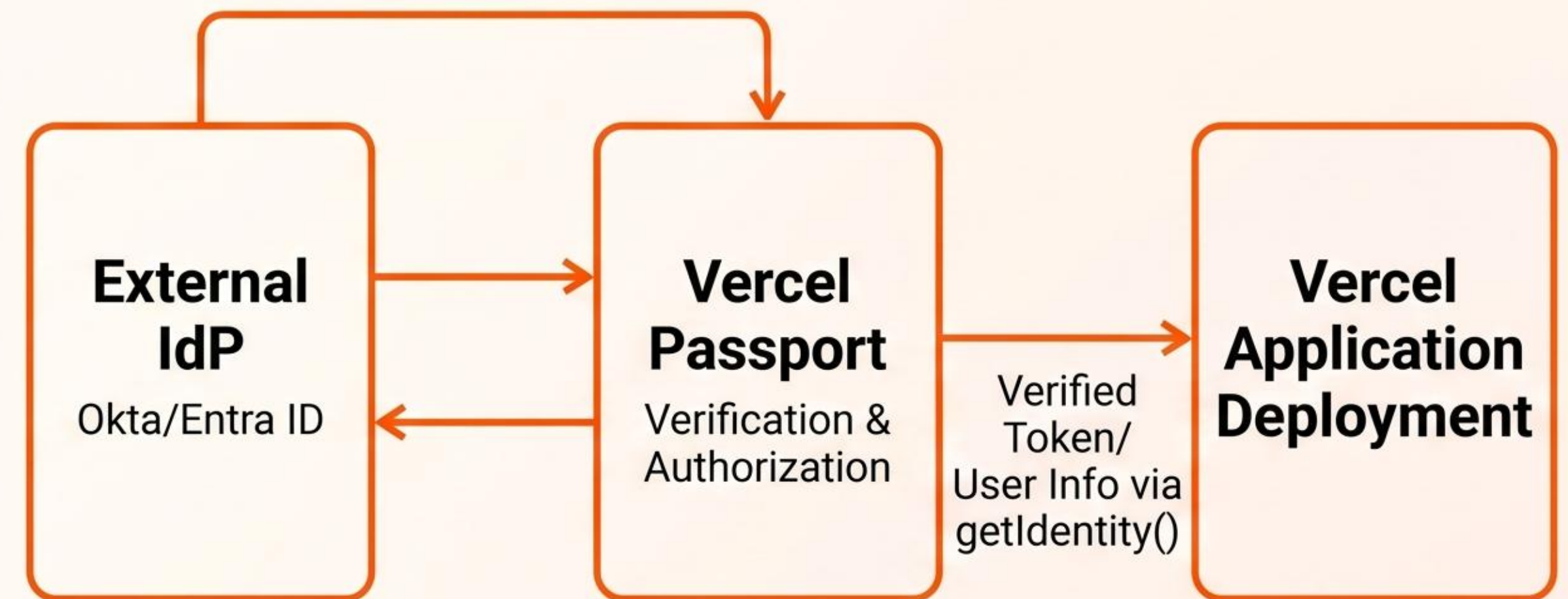
ショート動画の量産で最も壊れやすいのは「カットが変わると主人公の顔と服が変わる」問題で、参照画像を役割ごとに分けて渡せる設計はそこに直接効く。

Vercel Passport が GA

自社 IdP でデプロイを保護し、アプリから本人情報を読める

7/31、Vercel Passport が一般提供になった（Enterprise プラン）。

- 対応 IdP は Okta / Microsoft Entra ID / 任意の OIDC プロバイダ
- `getIdentity()` でアプリから安定した識別子と検証済みトークンを読める
- IdP のグループクレームを使ったデプロイ単位のグループベース認可に対応

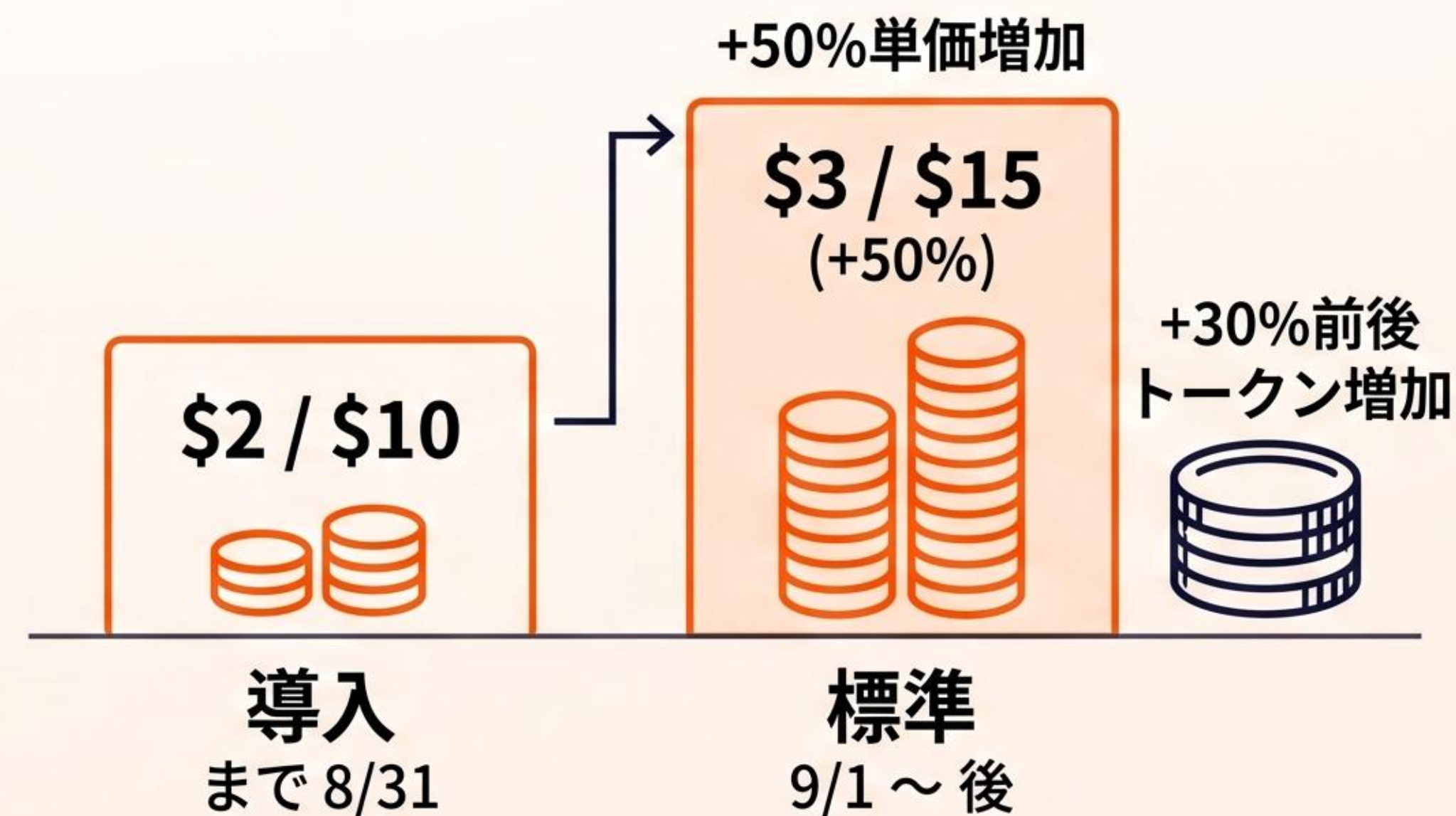


プレビュー URL に Basic 認証をかけて凌いでいたステージング環境を、そのまま本番の ID 基盤に載せ替えられる。

Claude Sonnet 5 の導入価格は 8/31 まで 9/1 に単価 +50%、さらにトークン数も増える

Sonnet 5 のローンチ時に告知されていた条件だが、期限まで4週間を切ったので実務トピックとして扱う。

- 導入価格 \$2/\$10 は 8/31 まで。9/1 から標準価格 \$3/\$15 で単価は +50%
- プロンプトキャッシュの読み出しも \$0.20/1M から \$0.30/1M へ上がる
- 新トークナイザにより同じ入力が Sonnet 4.6 比 1.0~1.35倍のトークン数になる（平均で3割前後）



「\$3/\$15 は他社と同水準」という見え方をするため、請求書が来るまで増加に気づきにくい。

本日のトピック一覧

1. カリフォルニア AI透明性法が 8/2 施行
2. Google Earth の Nano Banana が24時間で撤回
3. Apple がバグ報告に上限と30日クールダウン
4. DeepSeek-V4-Flash-0731 が正式リリース
5. Grok Imagine Video 1.5 に画像・音声リファレンス
6. Vercel Passport が GA
7. Claude Sonnet 5 の導入価格は 8/31 まで